

雇用とは？労使見解とは？

地域共生へ。から障害者問題

2026年
2月14日(土)

13時30分開会 16時30分閉会

東広島商工会議所

東広島市西条中央7-23-35

主催：一般社団法人 広島県中小企業家同友会
地域共生委員会
広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ8F
電話：082-241-6006
メールアドレス：info@hiroshima.doyu.jp

後援：東広島市

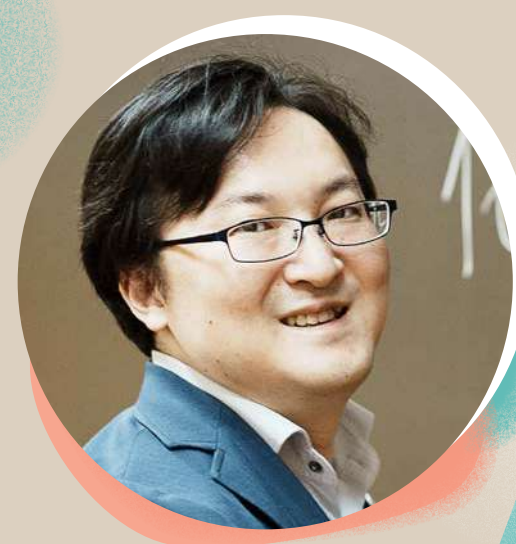
多様化する雇用
形態を知り、人
を生かす経営を
前に進めよう！

「障害者問題」委員会は令和5年に委員会名を「地域共生」委員会に変更しました。

なぜ、このタイミングで変えたのか。
『人を生かす経営』の総合実践を果たす為、
障害者雇用だけではなく、多様な雇用を考え、
学び、実践する為に今回のフォーラムを開催します。

児童養護施設の若者の就労を支援している
神奈川同友会のNPO法人フェアスタートサポートの永岡氏、
地域共生委員で障害者雇用に積極的に取り組んでいる
(株)トモエの高丸氏、そして刑務所の刑期を終え
更生した若者の雇用を実践している(株)ツインズの
田中氏の3人によるパネルディスカッション形式で
「多様性雇用」を考えていき、自社での実現に
取り組む契機とします。

お申し込みはこちらから→
締切：2月4日(水)



NPO 法人フェアスタートサポート
代表理事

永岡 鉄平 氏 (神奈川同友会)

事業内容：児童養護施設等の子ども達・若者たちへの就労支援事業
(キャリア教育、就職後のフォロー)

児童養護施設出身の子どもは、高卒就職後の離職率が高く、
社会定着が課題となっている。就職後の支援もあるが、
事後対応に偏っており、本来は社会に出る前の準備が重要。

子どもたちに「信頼できる大人がいる」と実感させることが
社会定着につながり、地域・企業・行政が一体となった
共育の仕組みづくりが鍵となる。

株式会社トモエ
代表取締役

高丸 和志 氏 (広島北支部)

事業内容：パルプ・紙・紙加工品製造業・包装資材

株式会社トモエは、三代に渡りに障害者とともに歩んできた。
幼少期から障害者と接してきたため特別視はしないが、
「普通」との違いを理解してほしいと考えている。現在は
A型事業所を運営し、障害者を人材不足時代に不可欠な
大切な人材として位置づけ、地域社会とともに共生を実現
している。



株式会社ツインズ
代表取締役

田中 透 氏 (東広島支部)

事業内容：運送業(チャーター・代行・スポット)
一般労働者派遣事業 ペットショップ経営 他

人材不足と自身の経験から刑務所出所者の雇用に取り組んでいる。
しかし出所者は資金がないまま社会に戻るため生活が安定せず、
定着が難しいのが現状である。企業の善意だけでは限界があり、
出所時の生活資金給付など制度改革と現場の専門家を交えた
多角的な支援が必要だと考えている。再犯防止と社会復帰は、
日本の人材不足の解決にもつながると確信している。